

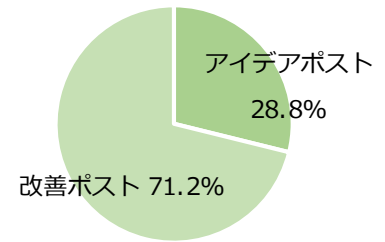
令和4年度「旭川未来創造ポスト」集約結果 (令和5年5月発行)

「旭川未来創造ポスト」は、市政やまちづくりなどに対する提案や意見を広く伺い、市政運営や業務の見直しの参考にさせていただくため、令和4年6月から実施しています。

「アイデアポスト」では、市政やまちづくりに関する新しい提案やアイデアを、「改善ポスト」では市に対する要望や既存事業への意見などを受け付けています。

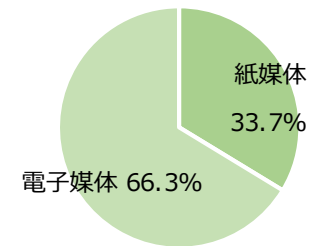
1 受付件数 ※令和4年6月～令和5年3月の10か月間

区分	件数	割合
アイデアポスト	244	28.8%
改善ポスト	602	71.2%
合計	846	100.0%



2 受付方法

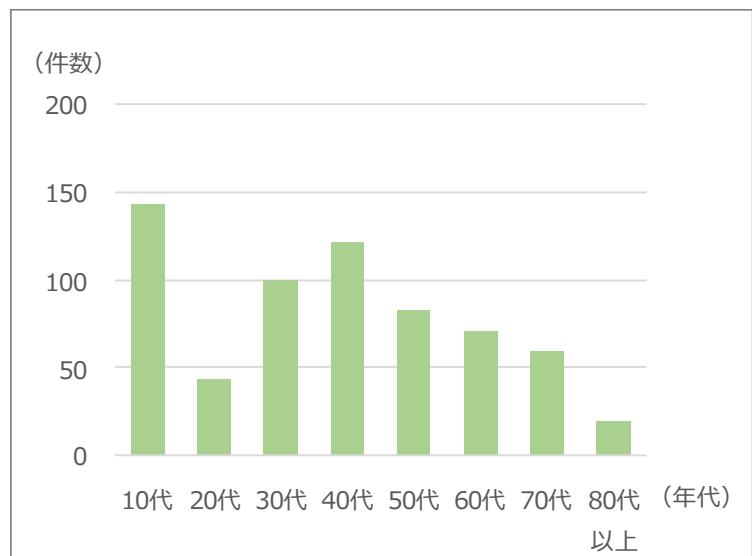
種類	件数	割合
紙媒体 (専用用紙など)	285	33.7%
電子媒体 (インターネット・メールなど)	561	66.3%
合計	846	100.0%



3 年代別受付件数

年代が不明のものを除くと、10代が最も多く、以下40代、30代の順となっています。

年代	件数	割合
10歳未満	0	0.0%
10代	143	16.9%
20代	44	5.2%
30代	100	11.8%
40代	121	14.3%
50代	82	9.7%
60代	71	8.4%
70代	59	7.0%
80代以上	20	2.4%
不明	206	24.3%
合計	846	100.0%



※ 10代の件数には、市内中学校が授業の一環として提出した意見136件を含む。

4 分野別意見数

教育に関する意見のほか、市有施設や公共交通など生活に密着した意見も多く寄せられています。

分野	件数	割合	主な内容
教育	100	10.9%	教育, 学校
公共施設	86	9.4%	公園, 市有施設
経済・産業	84	9.1%	中心市街地活性化, 企業誘致
交通・道路	83	9.0%	公共交通, 道路整備
福祉	65	7.1%	臨時給付金(非課税世帯等), 寿バスカード
観光	58	6.3%	観光施策
保健・衛生・医療	52	5.7%	新型コロナウイルス感染症
除排雪	52	5.7%	除排雪
子育て	51	5.5%	子ども医療費, 保育園
市政運営	41	4.5%	情報発信, パートナーシップ制度
文化・スポーツ	37	4.0%	文化イベント
職員	35	3.8%	職員の喫煙, 窓口対応
自然・環境保全	33	3.6%	ゼロカーボン, 環境問題
都市整備・住宅	24	2.6%	市営住宅
ごみ・リサイクル	21	2.3%	ごみ収集, リサイクル
防犯・防災・消防	21	2.3%	防災対策
議会	21	2.3%	市議会議員
戸籍・保険・税	9	1.0%	—
市民活動	8	0.9%	—
上下水道	1	0.1%	—
市民参加	1	0.1%	—
その他	36	3.9%	—
合計	919	100.0%	

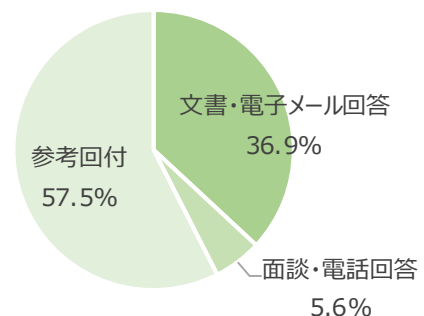
※ 複数の意見が記載されていることがあるため、受付件数と一致しない。

5 対応結果

「アイデアポスト」にお寄せいただいた御意見は、検討結果をホームページに掲載しています。

「改善ポスト」にお寄せいただいた御意見は、電話、文書等により回答しています。回答を希望しないものや匿名のものについても、関係部局へ参考回付し、事業の参考とさせていただいています。

対応方法	件数	割合
文書・電子メール回答	222	36.9%
面談・電話回答	34	5.6%
参考回付	346	57.5%
合計	602	100.0%



※ 「改善ポスト」への意見のみ

6 主な意見とその回答

エネルギーの地産地消につなげるため、市内の街路樹、民間企業で発生する枝ゴミ、伐採木を木質ペレット化して販売してはどうでしょうか。

【担当】環境部環境総務課

木質バイオマスの利活用促進については、地域の森林資源を生かしたエネルギーの地産地消のみならず、林業などの地域の産業や経済の活性化に資する重要な取組と認識しています。

本市においては、ペレットストーブと薪ストーブの導入促進を図るため、市民や市内の事業者を対象に設置費用の一部を補助しており、令和5年度は、今年度と比較して補助金の予算総額を増額し、補助件数の拡大を図る予定です。

また、木質ペレット製造工場については、検討中ですが、材料となる木材の確保や工場の整備運営、製造したペレットの販売・流通が課題となっています。

こうした課題については、現在、改定作業を進めている「旭川市地球温暖化対策実行計画」の検討の中で整理しつつ、木質ペレット製造工場の実現可能性や本市における木質バイオマス利活用促進の取組を模索していきます。

公園で冬季にキャンプができるようにしてほしいです。

【担当】土木部公園みどり課

本市の公園にあるキャンプ場のトイレ・炊事場などの水まわり施設は、凍結防止対策がなされておらず、冬季利用する場合には新たに暖房設備を整備しなければ使用することができない状況です。また、冬季のキャンプ場は、歩くスキーコースなどに転用して使用されているほか、キャンプ場や駐車場の除雪、管理人など新たな人員の確保、住宅や病院に近い場合は騒音の問題など、ウィンターシーズンのキャンプ場開設には多くの課題があります。

しかしながら、近年冬キャンプやソロキャンプなどの多様なキャンプがブームになっていることは認識しており、施設を管理している指定管理者とともにキャンプ場利用者を中心にアンケート調査を実施し、冬キャンプのニーズや要望、必要とする設備やアイデア等を確認するとともに、諸課題の整理・検証に必要な冬キャンプの試験実施等について検討していきます。

乳幼児がいる世帯に交付されるごみ袋のサイズを選択できるようにしてほしいです。

【担当】環境部クリーンセンター

乳幼児のいる世帯への支援として行っている指定ごみ袋の交付は、紙おむつを一週間に2回に分けて処理しやすいよう、また、運びやすい重量となるよう、10リットルの大きさとしています。容量の選択等については今後検討していきます。

常磐公園に飲食コーナーをつくり、市民が多く集まる場所にしてはどうでしょうか。

【担当】土木部公園みどり課

常磐公園での飲食店の出店については、市民からの要望を受けており、令和4年度に常磐公園及び北彩都ガーデンにて試験的にキッチンカーを定期出店しました。

より一層市民の皆様が親しまれる公園としていくため、今後の取組を検討していきます。

根雪になる時期が遅くなってきているので、旭川駅前駐輪場の冬季閉鎖の開始を遅らせてほしいです。

【担当】土木部土木管理課

旭川市駅前広場駐輪場及び旭川駅高架下駐輪場の開設期間は、旭川市駐輪場条例では4月1日から11月30日までとしていますが、その年によって積雪の時期は様々であることから、冬季閉鎖開始日の変更も検討する必要があると考えています。

閉鎖に際しては、例年、閉鎖後に100台以上の自転車が駐輪場に取り残され、閉鎖前に自転車を持ち帰っていただくよう周知する期間が必要となるため、閉鎖日を直ちに変更することは難しいですが、気象状況に応じた臨機な対応・周知方法など課題整理のうえ、柔軟な対応について検討を進めていきます。

買物公園で仮装参加もできる盆踊り大会を開催してはどうでしょうか。

【担当】経済部経済交流課

令和4年に買物公園にオープンした「旭川はれて」のH a r e t eガーデンにおいて、同年8月13、14日に(株)ここはれてが企画・主催の盆踊り大会が初めて開催されました。今後も関係団体と協力しながら買物公園を中心とした賑わいづくりや子ども達を楽しめるイベントの実施に向けて検討します。

小中学校の椅子の座面を柔らかいものにしてほしいです。

【担当】学校教育部学務課

学校に整備している椅子は、安全性、耐久性等を考慮し、J I S規格に適合した製品となっており、一部合成樹脂（プラスチック）製の製品を導入している学校もありますが、ほとんどが木製の背板・座板を使用しています。

現在J I S規格に適合するのは木製と合成樹脂製の2種類のみであることから、ほかの材質の製品に変更することはできかねますが、クッションの使用については、学校から声かけするよう周知し、使用しやすい環境整備に努めていきます。

※ 紹介する意見と回答は、内容の要約や、掲載時点の状況に合わせて一部修正している場合があります。

たくさんの御意見をありがとうございました。

旭川市 総合政策部 広報広聴課 広聴係

〒070-8525 旭川市6条通9丁目（総合庁舎4階）

電話（0166）25-9100 F A X（0166）25-6515 電子メール kocho@city.asahikawa.hokkaido.jp